

大学院生研究助成(A) 研究計画調書

応募者情報

応募者氏名	(フリガナ)				
	(漢字等)				
学 籍 番 号					
所属(専攻)	専攻 博士後期課程				
学 年	年				
所属キャンパス	キャンパス				
携帯電話番号					
E - m a i l	@cst.otsuma.ac.jp				
指導教員氏名	(漢字等)				
副指導教員氏名	(漢字等)				

応募課題情報

研究課題名 (40文字以内)					
科研費審査区分 (小区分コード)					※公募要項[別紙2]を参照の上、 数字5桁を記入してください。
小区分名称					
キーワード (3語以内)					

申請金額

総 額(円)	仕様内訳 ※千円単位ではありませんのでご注意ください				
	設備備品費	消耗品費	旅費	人件費・謝金	その他経費

1 研究目的（11 ポイントで記述してください。）

本研究の具体的な目的について、適宜文献を引用しつつ **1 頁以内** で記述してください。
特に以下の項目について、具体的かつ明確に記述してください。

- (1) 本研究の学術的背景
- (2) 本研究の目的および学術的独自性と創造性
- (3) 本研究で何をどのように、どこまで明らかにしようとするのか

2 研究方法（11 ポイントで記述してください。）

研究方法・研究計画について、月ごとの計画に分けて、焦点を絞り、具体的かつ明確に **1 頁以内**で記述してください。また、研究計画を遂行するための研究体制について、具体的な役割、学術的観点からの研究組織の必要性・妥当性及び研究目的との関連性についても述べてください。

3 人権の保護及び法令等の遵守への対応

本研究を遂行するに当たって、以下のような研究について、指針・法令等（国際共同研究を行う国・地域の指針・法令等を含む）に基づく手続が必要な研究が含まれている場合、講じる対策と措置を、**1 頁以内**で記述してください。

- 相手方の同意・協力を必要とする研究
- 個人情報の取扱いの配慮を必要とする研究
- 生命倫理・安全対策に対する取組を必要とする研究

※個人情報を伴うアンケート調査、インタビュー調査、行動調査（個人履歴・映像を含む）、提供を受けた試料の使用、ヒト遺伝子解析研究、遺伝子組換え実験、動物実験など、研究機関内外の倫理委員会等における承認手続が必要となる調査・研究・実験などが対象となります。

該当しない場合には、その旨記述してください。

研究業績 ※1 頁以内で記述してください。特に記述するものがない場合は、空白のまま提出ください。

本欄には、応募者が過去に発表した論文、著書、産業財産権、招待講演のうち、本研究に関連する重要なものを選定し、現在から発表年次を過去にさかのぼり、順に通し番号を付して記入してください。なお、学術誌へ投稿中の論文を記入する場合は、掲載が決定しているものに限ります。

たとえば発表論文の場合、論文名、著者名、掲載誌名、査読の有無、巻号、最初と最後の頁、発表年（西暦）について記入してください。

以上の各項目が記載されていれば、項目の順序を入れ替えても構いません。著者名が多数にわたる場合は、主な著者を数名記入し以下を省略（省略する場合、その員数と、掲載されている順番を○番目と記入）しても構いません。なお、申請者には●を付してください。

研究経費の明細 記入にあたっては、公募要項【別紙1】を参照してください。

設備備品費の明細			
品名・仕様	数量	単価(円)	金額(円)
計(円)			

設備備品費の必要性

設備備品費の必要性について600字以内で記述してください。

消耗品費の明細			
品名	数量	単価(円)	金額(円)
計(円)			

消耗品費の必要性

消耗品費の必要性について600字以内で記述してください。

--

旅費の明細			
事項	数量	単価(円)	金額(円)
計(円)			

旅費の必要性

旅費の必要性について600字以内で記述してください。

--

人件費・謝金の明細			
事項	数量	単価(円)	金額(円)
計(円)			

人件費・謝金の必要性

人件費・謝金の必要性について600字以内で記述してください。

--

その他経費の明細			
事項	数量	単価(円)	金額(円)
計(円)			

その他経費の必要性

その他経費の必要性について600字以内で記述してください。

--